

「不便な街が地球を救う!？」

はじめに

私は車での移動はあまり好きではない。脳内での空間処理は苦手だし、狭い空間で空気にまぎれず、さらに煙草など吸われたらたまったものではない。窓を開ければ排気でべたべたになるし、もし人を轢いたら、、、などと考えると恐ろしくてしょうがない。そういうわけで、私は専らのチャリンカー(造語)なのだが、走行中にいつも感じることもある。どこに行っても道路は自動車主体でつくられている。そこで勝手ではあるが自動車に対し、嫌がらせをし、自分にとって都合のよい街を考えることにした。

1. そもそも何故自動車を愛用するのか

身近な自動車愛用者に通勤に自動車を使用する理由を聞いてみたところ、

- ・人と接触するのが嫌だ
- ・音楽を好きに聴ける
- ・終電を気にせず思う存分残業ができる
- ・歩きたくない(電車内で立つのも嫌、自転車も嫌)
- ・公共交通機関の数が足りない
- ・自分の時間で動ける

ということだ。なんとわがまま！

2. わがまま自動車を規制せよ！

私の考えた、嫌がらせリストである。

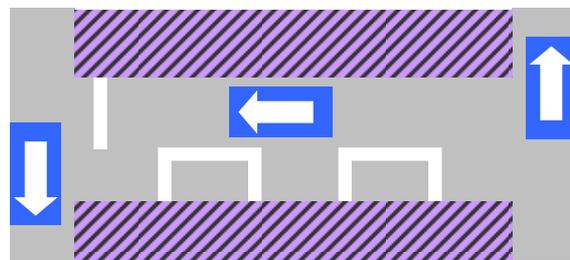
- ・歩行者、軽車両専用道路を増やしてしまえ！
- ・主要道路以外は全て一方通行にしてしまえ！
- ・中央部は昼間バス・市電以外通行不可にしてしまえ！
- ・観光施設の駐車場をバス停留所や駅より遠くにしてしまえ！
- ・駐輪場を拡大し、駐車場を狭くしてしまえ！
- ・駐車料金を高額にしてしまえ！

3. 自動車愛用者の不満を緩和せよ！

これだけ無茶をするのだから、代替的な処置や大義名分が必要となる。わがままとは言わせない。

3-1. 一方通行はお嫌い？

狭い道はそもそも離合に不向きであるわけだから、一方通行でかまわない。しかし、現存する離合できる道路は、もったいない。ここで、自動車が嫌う駐車規制を緩和させ、駐停車可能なスペースを設けてみる。これ以上は譲歩できません。。。



3-2. さようならヒートアイランド

中央部は、AM7:00 ~ AM10:00、PM16:00 ~ PM19:00 までは公共交通機関専用する。これで通勤に車を使う人は減少する。さらに AM10:00 ~ PM16:00 までを許可制とし、搬入業者や宅配業者以外の出入りを規制すればマーケットも稼動する。業務車両に絞れば、路上駐車も容認でき、厳しくなった駐車違反への対応となる。公共交通機関も潤い、過疎地域へのバス運行数量も増加できるのでは？運行数が増えれば、遮断機との出会いも多くなる。歩道橋のみ設置して立体交差にしない、なんて嫌がらせも可能。それでも気づいてほしい。大気汚染物質が減り、暑苦しくない中央部になっていることを。

4. チャリンコに乗ってエコに便乗！

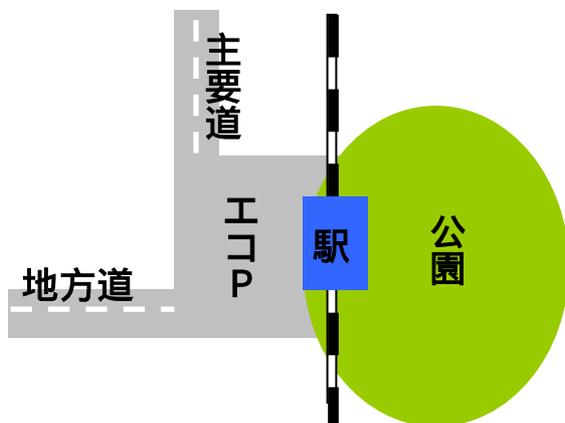
理論が立った？ところで、仲間を増やす必要がある。自転車でエコを語る。

4-1. 我が財布に愛の手を

なぜ自転車から金をとるのか。不満でならないのが中央部。自転車の放置により、景観が損なわれるから駐輪場を設立したのは良い。しかし、維持・運営費がかかるから、1日100円。しかも利用時間限定。数も場所も少ない。これではエコリストも増えないわけだ。

4-2. 地方から「いらっしゃ〜い」

郊外からのお客さんは大半が車である。山道を車で走る分には私も特に困らない。しかし、そのまま中央部付近まで乗り付けるのは許せない。駅の駐車場に止めてそこからは公共交通機関でのアクセスさせたい。そのためには、郊外と中央部の境界付近に、駅・公園・駐車場を一体化させたエコパークを設け、無料で利用してもらおう。エコパークにはサイクリング用のリサイクル自転車を安価でレンタルし、公園以外でも使用可能にする。公園周辺に百貨店などがあれば最高だ。



まとめ

自動車は私の体内環境に悪影響を与えるが、それ以上に地球環境に悪影響を与える根源である。そしてそれは、わがままで自分勝手な人々が根源であるということなのだ。現代の街は人々を甘やかしすぎている。少しくらい不便な街でもいいではないか。私はそんな優しい街に住んでみたい。

私が住みたい街のイメージモデル

